

## SalusVision補足資料 制限事項

サービス名及び管理番号

サービス名                      SalusVision ASP 版

バージョン管理番号              Ver.7

---

### 1.全般

#### 【インストール編】

- ・専用ソフトをダウンロードしてのインストールとなります。
- ・インストーラを利用して必要なプログラムを全てインストールするには、管理者権限が必要です。

#### 【ログイン編】

- ・ログイン出来ない場合は、接続設定にてサーバのIPアドレスを直接入力する事で解決する場合があります。IPアドレスについては、サポートセンターにお問い合わせください。
- ・Proxy 設定の、「Internet Explorer に登録されている自動構成スクリプトを使用する」もしくは「Internet Explorer に登録されているプロキシサーバーを使用する」にチェックを入れてご利用される場合、環境によっては上手く設定が読み込めない可能性がございます。その場合は、Proxy サーバーの情報を手動で入力して下さい。

#### 【Webカメラ接続編】

- ・USBケーブルの延長はメーカーが保証しておりませんので、1本のケーブルをPCのUSBポートに直接接続して下さい。ケーブルを延長する場合は自己責任で行ってください。  
またUSBの帯域を確保するために、USB接続する機器は必要最小限に抑え、Web カメラを接続するポートは固定としてください。
- ・カメラ内蔵マイクやPC内蔵マイクを利用される場合は、音声をスピーカー等から拡声されますと相手にエコーが返ります。エコーを防ぐため、イヤホン等の使用を推奨致します。

#### 【ムービーカメラ接続編】

- ・ビデオキャプチャーカードをPCに接続してご利用下さい。  
S端子、コンポジット、D端子、HDMI、SDIに対応しております。
- ・ビデオキャプチャーカードをご利用の場合は、最初に環境設定にてSケーブル・コンポジット等の接続端子の切り替えが必要となる場合がございます。一度設定すればPCを再起動しても設定が保存されております。  
※キャプチャーカードによっては、設定が保存されないものがございます。  
※USB接続型のキャプチャーカードの場合は、挿した状態でPCを起動してください。
- ・ビデオキャプチャーカードの中には、SalusVision で利用できないものもございます。  
詳しくは SalusVision 代理店・販売店または直接弊社までお問い合わせください。

#### 【USB音響機器接続編】

- ・USBケーブルの延長はメーカーが保証しておりませんので、長さが5m以下の1本のケーブルをPCのUSBポートに直接接続して下さい。ケーブルを延長する場合は自己責任で行ってください。

#### 【マイクデバイス接続編】

- ・ノートPCの本体のマイクジャックを利用して通話される場合、マイクジャックにプラグを挿さないと通話などを開始する事が出来ない場合がございます。

#### 【HDモード編】

- ・通常の企業向けサービスでは、HDモードの 2048kbps, 4096kbps, 6144kbps, 帯域無制限 (BitRate:Auto) はご利用できません。

#### 【文書共有編】

- ・文書共有を行うPCにて、AcrobatReaderXI をPDFビューワーとしてご利用の場合、AcrobatReader の印刷設定にて「PDFのページサイズに合わせて用紙を選択」にチェックが入っておりますと、PDFを共有した際、2ページ目から共有データが小さく表示されてしまう場合がございます。その際は、チェックを外してご利用下さい。
- ・Word や PPT データを PDF に変換する際、Microsoft Office 以外で変換された場合、その PDF ファイルを共有すると、まれに横長のページが 90 度回転して縦に表示される場合がございます。その際は、AcrobatReader の印刷設定にて「PDFのページサイズに合わせて用紙を選択」にチェックを入れると改善される可能性がございます。

## 2.遠隔診療/訪問リハ編

#### 【ショートメール編】

- ・ASPサービスご利用の場合、添付ファイルは送信後 1 週間でサーバーから消去されますので、1 週間以内にダウンロードして頂きますようお願い致します。

#### 【音声・映像通話編】

- ・画面表示の同期には、一部対応しておりません。
- ・音声通話時でも、録音もしくは全画面録画となっております。
- ・録画中は、映像切替機能は利用出来ません。

#### 【帯域制御編】

- ・1 対1通話では、相手の映像や音声を止めても、サーバから継続して映像・音声データを受信します。

## 3.デスクトップ共有

#### 【画面表示編】

- ・「高速モード(driver 使用)」は、Windows7より以前の OS でのみ利用可能です。  
※高速モードで利用する場合、環境によっては映像が固まる等の不具合が生じる可能性がございます。
- ・テレビ会議の制御権と、デスクトップ共有内での制御権は独立しています。
- ・途中でテレビ会議自体の制御権を移動すると、共有が解除されます。
- ・デスクトップ共有を実行すると、自動で非同期モードに切り替わります。
- ・ご利用のディスプレイなど、環境によっては第2画面の共有が正しく行えない場合がございます。

## 4.標準ユーザー版

#### 【運用編】

- ・標準ユーザー版では、デスクトップ共有と自動バージョンアップの機能が利用できません。

バージョンアップの際は、管理者権限にて、標準ユーザー用のインストーラーを利用して、手動でのインストールが必要となります。

## 5.Windows7

### 【起動編】

- PC 立ち上げ時の自動実行機能は利用できません。自動実行されたい場合は、以下の方法がございます。
- ①UAC の設定を一番下にする。
- ②ローカルセキュリティポリシーの変更をする。
- ③タスクスケジューラーを利用する。
- ④標準ユーザー版をインストールして利用する。

## 6.Windows8/8.1/10

### 【起動編】

- PC 立ち上げ時の自動実行機能は利用できません。自動実行されたい場合は、以下の方法がございます。
- ①ローカルセキュリティポリシーの変更をする。
- ②タスクスケジューラーを利用する。
- ③標準ユーザー版をインストールして利用する。

## 7.Android

### 【OS 編】

- Android 端末によっては機能が制限されることがございます。

## 8.iOS

### 【OS 編】

- iOS 版は、Windows 版、Android 版と比べて機能が限定されております。
- iOS の仕様変更に伴い、端末をスリープモードにすると接続が切れてログアウトするようになっております。ただし、通話中、配信中にはログアウトされません。
- iOS 端末の仕様により、ステレオ配信視聴時、LR の音声は左右両方のスピーカーから聞こえます。

以 上